

(別紙様式2)

普及指導員調査研究報告書

課題名：やまぐちオリジナルリンドウの高温対策

所属名：柳井農林水産事務所

担当者氏名：福光優子、久行美由紀、西美弥子

<活動事例の要旨>

県オリジナルリンドウの定植1年目の高温対策について検討し、遮光資材は有効であり、設置方法はアーチパイプの上が良いと考えられた。

1 普及活動の課題・目標

管内では、オリジナルリンドウの生産振興を図っているが、近年の気象変動により夏季の高温による障害が発生し、欠株や切り花の品質の低下など収穫量の減少が課題となっている。

そこで、リンドウの定植1年目の高温対策について検討した。

2 普及活動の内容

(1) 設置概要

- ・設置場所：田布施町の農事組合法人A（海拔24.4m）
- ・対象品種：やまぐちオリジナルリンドウ「西京の初夏」「西京の白露」「西京の瑞雲」1年株
- ・遮光資材：涼感ホワイト（遮光率50%）
- ・遮光資材設置方法：フラワーネットの上、アーチパイプの上に設置し作業性を比較
- ・遮光資材設置日、定植日：令和7年7月2日
- ・施肥：ベストマッチ花卉用967（一発施用）

(2) 調査項目

生存株率、設置費用の試算、作業性等の生産者気づき 等

3 普及活動の成果

(1) 遮光資材の効果

- ・遮光資材の設置方法について、フラワーネット上の設置では、通気性や高温少雨時の手灌水の作業性が低下するため、途中から全ての遮光資材をアーチパイプの上に設置しなおした。
- ・定植直後から遮光処理を行うことで、「西京の初夏」、「西京の瑞雲」、「西京の白露」の3品種ともに生育良好で12月時点の生存株率は98%以上となった。
- ・また、秋以降の生育についても、3品種とも問題はみられなかった。
- ・このことから、定植1年目の高温対策として、本遮光資材は有効であり、設置方法はアーチパイプの上が良いと考えられた。



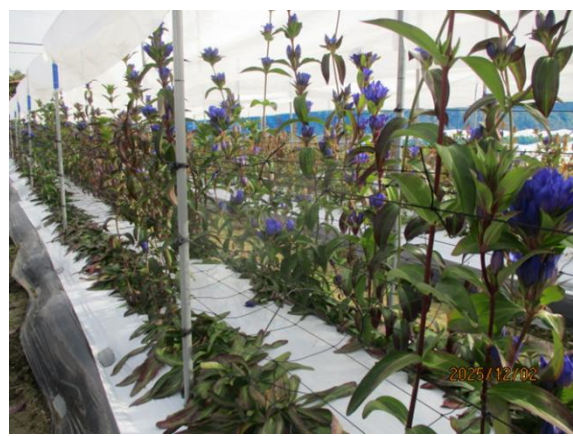
フラワーネット上に設置



アーチパイプ上に設置



12月12日の様子



西京の瑞雲

(2) 経費等 (1.5a 分)

摘要	数量	単価 (円)	金額 (円)
遮光資材遮光 涼感ホワイト50%	1	39,800	39,800
ピーマンアーチ	35	1,617	56,595
直管パイプ	5	1,199	5,995
パッカー19	2	2,970	5,940
フラワーネット	2	5,280	10,560
苗 (200 穴)	5	6,800	34,000
こかげマルチ	1	5,236	5,236
合計			158,126

4 今後の普及活動に向けて

- ・次年度は、定植2年目の切り花品質や収量について調査し、費用対効果等について検討する。